

富山市企業がインドネシア政府関係者を招聘 ～タイワ精機の精米機技術で ASEAN 展開を目指す

株式会社タイワ精機(富山県富山市、高井 良一代表取締役社長)は、2017年度のJICA「中小企業海外展開支援事業～案件化調査」において、インドネシア国を対象とした「農家・農民グループ向け高性能小型籾摺精米機導入のための案件化調査」に応募・採択され、同国バリ島において開発課題の分析や ODA 案件化の検討などを行っています。その一環として同国関係者を富山市に招き、同社で精米機技術の研修を実施するほか、関係者は富山市役所を表敬訪問し、富山市営農サポートセンター等の視察を行います。

世界第3位のコメ生産国であるインドネシアは、農業振興を重視しているものの、精米機性能の低さ等から低歩留り、高砕米等を引き起こし、収穫後処理におけるロスが多く発生しており、市場ニーズを満たす国産米の高付加価値化に課題を抱えています。

同社は、精米機メーカーとしての実績と技術をもとに、長粒米用の小型精米機を開発しており、精米事業を行う現地の農家やコミュニティーに対し、籾摺り・選別・精米機能を有し省スペース・省力化したオールインワン小型精米機を導入することで、精米レベルの向上を図り、米の付加価値を上げることで農民の収入向上に繋げることを目指します。

本調査では、対象となるバリ島地域における開発課題の分析や適合性確認のほか、ODA事業化検討、市場・競合調査を通じたビジネスモデルの検討を行います。同社の取り組みにより、米産業バリューチェーンの構築に寄与するとともに、今年で日本インドネシア国交樹立60周年を迎えるなかで、北陸とインドネシアの更なる交流促進および経済活性化に繋がることが期待されます。また、今回の訪日研修においては、関係者が精米機技術と最新の栽培技術に関する知識を習得し、理解を深めることを目的としています。

添付の研修日程をご参照の上、本研修の様子をぜひ取材頂きたく、宜しく願い致します。



【研修日程（富山）】

	予定	場所	内容・場所
4月9日（月）	10：30	富山市長表敬訪問	富山市役所
	13：00	富山市の農業政策紹介	富山市役所
	18：00	歓迎レセプション	富山第一ホテル
4月10日（火）	13：30	概要説明、精米機視察、意見交換	（株）タイワ精機
4月11日（水）	10：00	富山県立中央農業高校	視察
	11：00	富山市営農サポートセンター	視察

※全日程について、取材対応が可能ですのでご連絡ください。

（注）案件化調査は、途上国の開発ニーズと日本の中小企業の優れた製品・技術等とのマッチングを行うもの。企業は、製品・技術をODA事業に活用するための情報収集・事業計画立案等を行う。2012年度から実施しており、2017年度は第1回公示、第2回公示を合わせて、69件を採択した。

【本件に関する問い合わせ先】

（独）国際協力機構北陸支部（JICA北陸） 深山（みやま） TEL 076-233-5931 e-mail : miyama.kazukiyo@jica.go.jp	株式会社タイワ精機 杉木（すぎき） TEL 076-429-5656 e-mail : d-sugiki@taiwa-seiki.co.jp 富山市役所 環境部 環境政策課 高田（たかた） TEL 076-443-2053 e-mail : takata0237@gmail.com
---	--